

日本フルハーフ、トレーラー51台をリコール

Edited By LogisticsToday On 2015/03/31

トラックボディ製造の日本フルハーフ(神奈川県厚木市)は30日、同社製造トレーラーの方向指示器に不具合があるとして、国土交通省にリコールを届け出た。

トレーラーの方向指示器で選定が不適切なため、故障時に異常検出回路が機能せず、運転者席の作動状態表示装置が作動しないものがあるという。

リコールの対象は2006年から07年にかけて製造された14形式51台で、同社は対象の全車両に対し、両側面の中央部の方向指示器の電球を、LED電球と交換する。

■詳細のリンク

<http://www.mlit.go.jp/common/001084708.pdf>

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/154726>
Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.